

第1回WXBCマッピングフェア

インタラクティブ地球儀スフィアによる気象データ視覚化

セレンディピティとビジネス創出

2018年11月30日

国際航業株式会社



「SPHERE (スフィア)」開発者
竹村 眞一 氏



触れる地球

**Sphere 株式会社代表 Earth Literacy Program 代表
京都造形芸術大学教授**

専門の人類学の立場から地球環境問題を研究

東日本大震災後、政府の「復興構想会議」専門委員に就任。

国連UNISDR(国連防災戦略事務局)からの委嘱で、

2012年以降「国連防災白書」のコンセプトデザインを担当。

「食の万博」ミラノ博では日本館の展示を企画・監修。

著書に「地球の目線」(PHP新書)

小型インタラクティブ地球儀SPHERE

5つの Feature



SDGs = 5つのP



気象データ&地理&環境変化 ～シナリオからの洞察～

“アラブの春”の「複合要因」を学ぶ



TCFD

(気候変動の財務的影響をシナリオ分析しての開示)

シナリオが求められている

1. 大陸形成からの地理的な理解

コンテンツ

南米とアフリカの大陸の分裂



地震とプレート境界



スマトラ沖地震



グローバル経済

2. 気象変化要因の理解 コンテンツ

ジェット気流



温暖化降水量変化



地球温暖化予測



森林火災

3. 社会課題からの考察

コンテンツ

メガシティ



人口増加



栄養不足



2010年”アラブの春”

今後の皆様との協業による Challenge



気象データ
コンテンツ



社内蓄
積データ



セレン
ディピティ

是非、ブースにて実機の操作体験をしていただきながらアイデア交換を宜しくお願いいたします。

